

## 犬山城 白帝城

犬山城は、「白帝城」としても知られています。江戸時代（1603～1867）に、中国の要塞である Baidicheng（白帝城）に例えた日本人の儒学者によって付けられた愛称です。

Baidicheng（白帝城）は、中国の重慶にある長江の北岸の丘の上にあります。Baidi は「詩の都市」としても知られています。なぜなら、多くの中国の詩人がそれについて書いたからです。李白は処罰され、赦免され、追放された後、帰り道に揚子江を航行中に755年に「早発白帝城」を書きました。

詩に：

「早発白帝城」

今朝、私は鮮やかな雲に包まれた白帝の町を出発します。

私は1日以内に遠い江陵に戻ります！

両方の斜面から、猿の泣き声が空気を満たします。

私たちの小さな舟はすでに何千もの丘の上を通り過ぎました。

李白（701-762）